

2019年度入学試験筆記試験第2次募集（小論文試験）

次の問題文を読んで、後の設問に答えなさい。

【文章省略】

下記の文章を示し、以下のように出典等の記載を付した。

[出典：末弘巖太郎『新装版 嘘の効用』（日本評論社、2018年）142～154頁。出題の都合上、文章の一部を省略し、小見出しを削除する等の変更を加えた。]

設問1

「人間味のある裁判はどうしたらできるか」についての筆者の主張を要約しなさい（200字以上400字以内）。

設問2

以下の小問（1）及び小問（2）に答えなさい（合わせて800字以上1200字以内）。

（1）問題文に続けて「人間味のある法律はどうしたらできるか」についての筆者の主張がさらに展開されるとした場合に、どのような内容の主張が展開されることが想定されるか。以下の①～④の語句を全て用いて論じなさい。

- ①同様の立法対象事項についての外国の立法例
- ②立法対象事項についてのわが国における実情
- ③法案の公表
- ④世論

（2）小問（1）であなたが論じた主張に対する批判として考えられるところを述べなさい。